

「あまがさき SDGs パートナー」宣言書

次のとおり SDGs 達成に向けた取組を実施し、尼崎市における持続的なまちづくりの実現に貢献します。

企業概要

企業・団体名	(ふりがな) にほんやまむらがらすかぶしがいいしゃ 日本山村硝子株式会社
企業概要・PR	1914 年創業のガラスびん製造販売を主力事業としたメーカーです。「事業は人なり」「商いの基は品質にあり」「革新なくして未来なし」という基本理念のもと、ガラスびん製造で培った高い技術力を活かして多様なニーズに応え、社会に貢献してきました。私たちは、ガラスびんが持つ 3R のすべてが成り立つ環境特性に着目し、「循環型社会の実現に貢献する」精神を重視して事業を展開しています。ガラスびんにとどまらず、ペットボトルキャップのリサイクルを推進するなど、持続可能な未来に向けて積極的な取り組みも行っています。
HP URL 等	リンク先：日本山村硝子株式会社 ホームページ URL : https://www.yamamura.co.jp/

SDGs 事業

取組状況	■取り組んでいる □今後取り組む予定	
取組内容	経 済	関連するゴール：8,9,11,12,17
		主にガラスびん・プラスチックキャップの製造・販売・回収を通じて循環型ビジネスモデルの実現に積極的に取り組んでいます。行政と連携し、容器で初めての水平リサイクルとなる「びん to びん」を 1973 年に開始。2024 年には異業種と協業し、日本初のペットボトルキャップの水平リサイクルを実現しました。また、多様な人材の雇用促進、時間外労働の削減、年次有給休暇の取得率アップ等に取り組む、個性と能力を十分に発揮できる雇用環境の整備を行っています。
	社 会	関連するゴール：2,3,4,8,9,10,12,16,17
		1980 年代から新興国のガラス容器製造技術向上のための支援を行っています。医療介護分野においては、共創型プロジェクトを発足し、医療機関や当事者と社会課題の解決に向けて取り組んでいます。加えて、気候変動に影響されない完全閉鎖型植物工場で葉物野菜を安定的に生産することで、野菜の供給不足問題の解決にも貢献しています。
	環 境	関連するゴール：3,4,9,11,12,17
		地域の小学校などで体験型の環境学習の実施や企業、自治体、学校等と協力して回収の進んでいないペットボトルキャップのリサイクルを推進する活動を行っています。また、温室効果ガスの削減に加え、脱炭素社会に向けた技術開発を行っており、溶解炉で使用する燃料の一部を水素に置き換えたびんの生産に成功しました。